

船橋市住宅用太陽光発電システム・省エネルギー設備 使用状況等まとめ
(令和5年度補助分)

船橋市では、平成21年度より要件を満たす太陽光発電システムや省エネルギー設備を設置した方を対象に設置費を一部負担する補助事業を実施しており、補助を受けられた方を対象に一定期間の発電量や電気・ガスの使用量を報告していただいております。

この報告に基づき、令和5年度に補助を受けられた方の使用状況をまとめました。

1 基礎情報

交付年度	令和5年度
補助対象設備	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システム ・太陽熱利用システム ・エネファーム ・定置用リチウムイオン蓄電池システム ・電気自動車 ・プラグインハイブリッド自動車 ・V2H充放電設備 ・集合住宅用充電設備
使用状況報告書提出件数	377件

2 使用状況結果

(1)太陽光発電システム設置による発生電力量の結果

①世帯あたりの年間*発生電力量等

システム容量	年間発生電力量	年間CO ₂ 削減量
5.34 kW	7,088.9 kWh	2,892.3 kg

※令和6年1月～12月までの期間

※排出係数：0.408 kg-CO₂/kWh（東京電力エナジーパートナー株式会社）

②世帯あたりの余剰電力売電量・売電金額等

年間余剰売電量	年間売電額*	売電単価 (令和5年度)
3,630.8 kWh/年	58,093 円/年	16 円/kWh

※世帯あたりの年間余剰売電量に売電単価を乗じて得た額

(2)エネファーム設置による購入電力量・使用（購入）ガス量の結果

①世帯あたりの年間電気購入量 【単位：kWh】

設備設置前	設備設置後	削減効果（前－後）
3,888.20	1,838.08	2,050.13

②世帯あたりの年間ガス購入（使用）量 【単位：m³】

設備設置前	設備設置後	使用増加量（後－前）
907.22	945.92	38.69

③世帯あたりの年間CO₂排出量の変化 【単位：kg-CO₂】

	設備設置前	設備設置後	削減量
電気及びガス購入に伴うCO ₂ 排出量	3,591.35	2,840.41	750.94

※排出係数：0.408 kg-CO₂/kWh（東京電力エナジーパートナー株式会社）

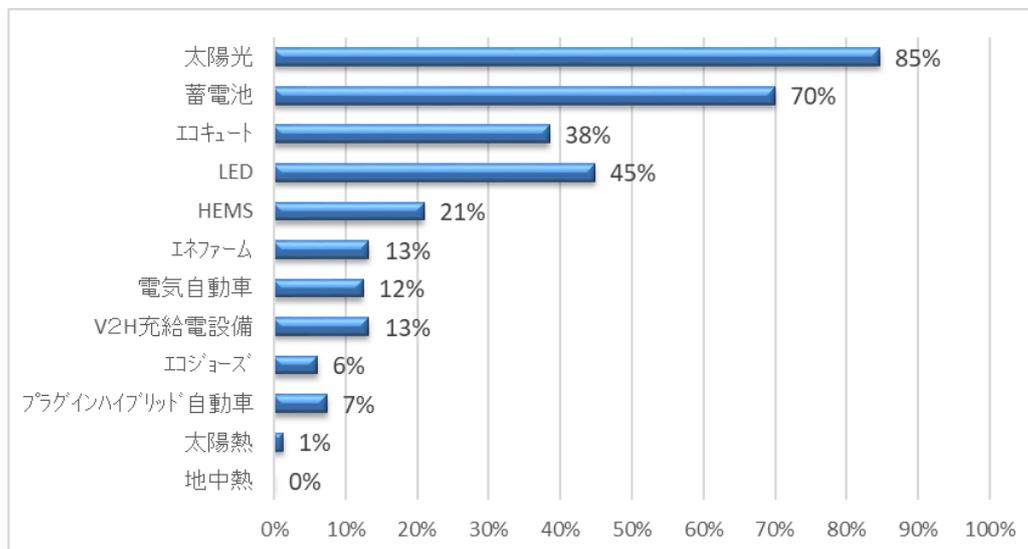
※排出係数：2.21 kg-CO₂/m³（京葉ガス）

※有効データ数の多い月の年間量を推計し、CO₂削減量を算定した。

3 アンケート結果

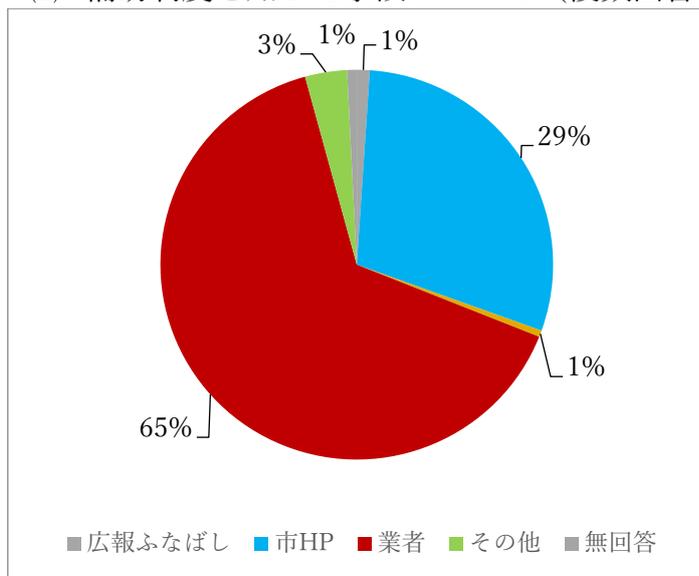
(※数値の丸めの都合で、合計が 100%にならない場合があります。)

(1) 住宅に導入されている省エネルギー設備等（複数回答可）【n=377】



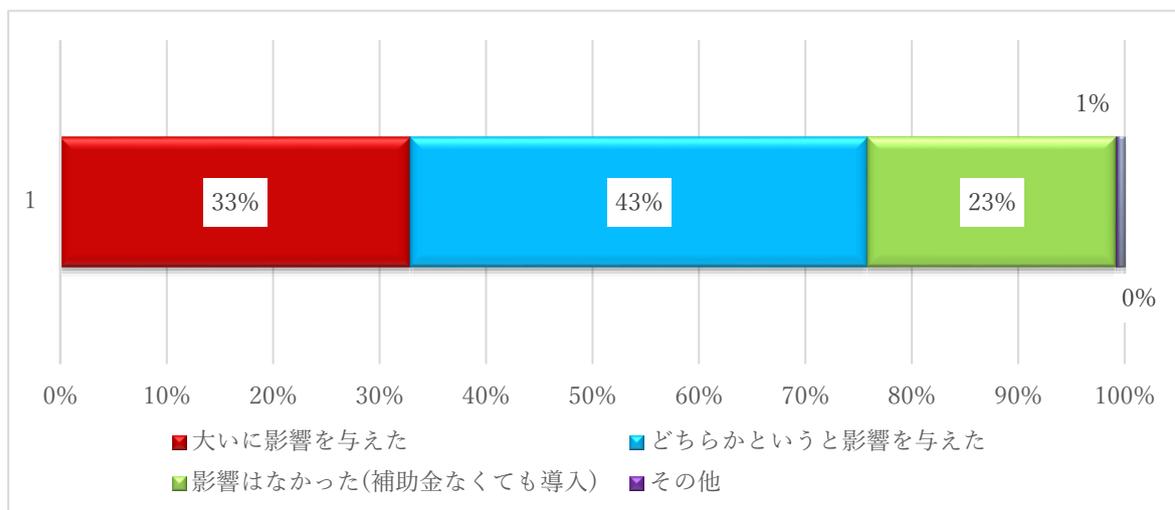
回答	数	割合
太陽光発電システム	319	85%
定置用リチウムイオン蓄電システム	264	70%
エコキュート	145	38%
LED	169	45%
HEMS（エネルギー管理システム）	79	21%
家庭用燃料電池システム（エネファーム）	50	13%
電気自動車	47	12%
V2H 充放電設備	50	13%
エコジョーズ	23	6%
プラグインハイブリッド自動車	28	7%
太陽熱	5	1%
地中熱	0	0%

(2) 補助制度を知った手段について（複数回答可）【n=377】



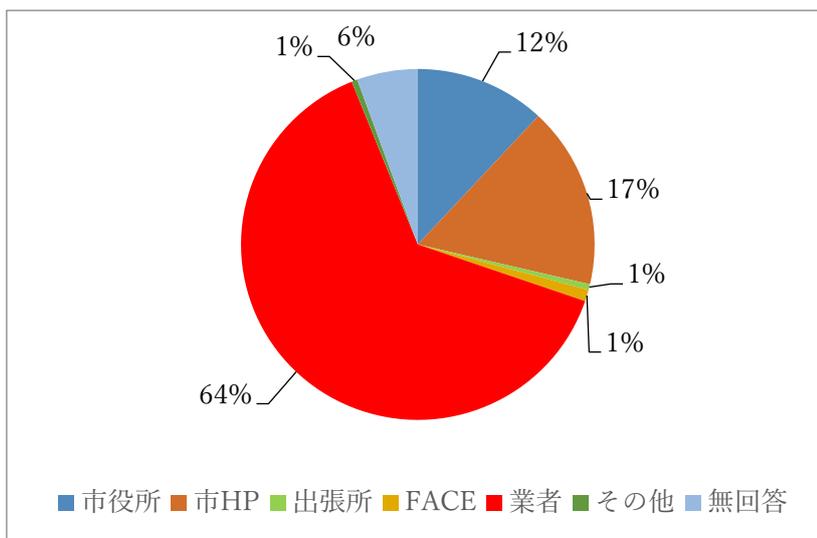
広報媒体	数	割合
広報ふなばし	4	1%
市 HP	111	29%
出張所	0	0%
FACE	2	1%
設備の契約業者	244	65%
その他	13	3%
無回答	3	1%

(3) 導入決定に係る市補助金の影響度について【n=377】



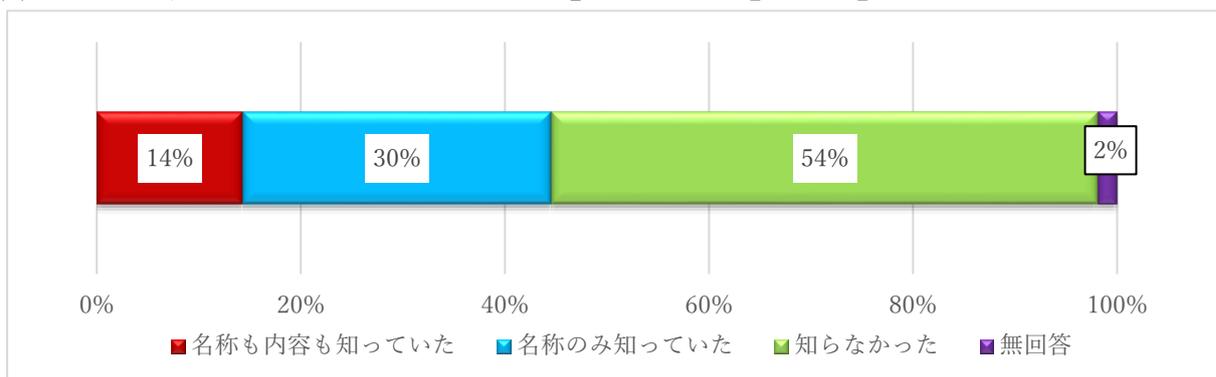
回答	数	割合
大いに影響を与えた	124	33%
どちらかというに影響を与えた	162	43%
影響はなかった(補助金なくても導入するつもりだった)	88	23%
その他	1	0%
無回答	2	1%

(4) 手引きの入手方法について【n=377】



入手方法	数	割合
市役所	45	12%
市HP	63	17%
出張所	2	1%
FACE	4	1%
業者	240	64%
その他	2	1%
無回答	21	6%

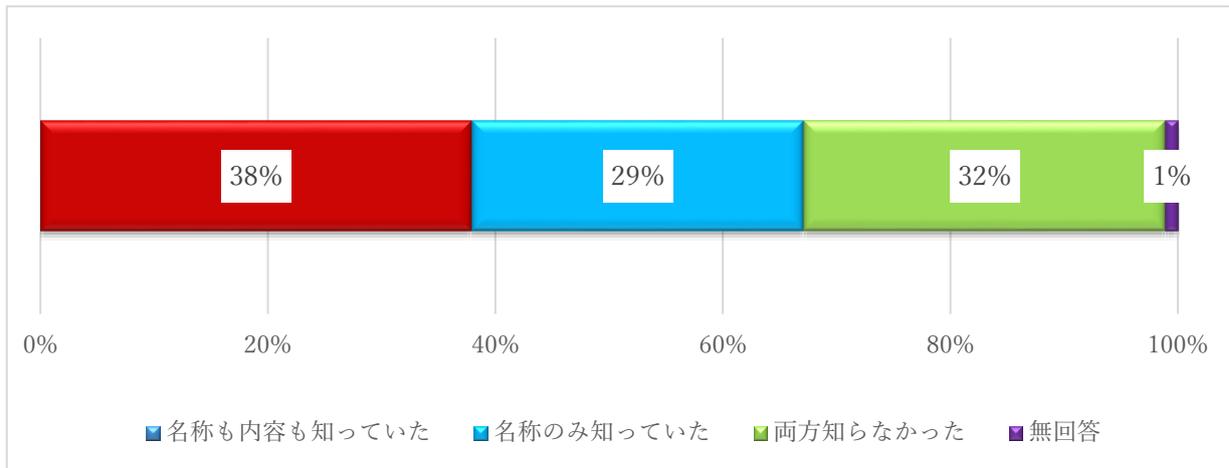
(5) 「2050年チャレンジ“ゼロカーボン”」について【n=377】



回答	数	割合
名称も内容も知っていた	54	14%
名称のみ知っていた	114	30%
知らなかった	202	54%
無回答	7	2%

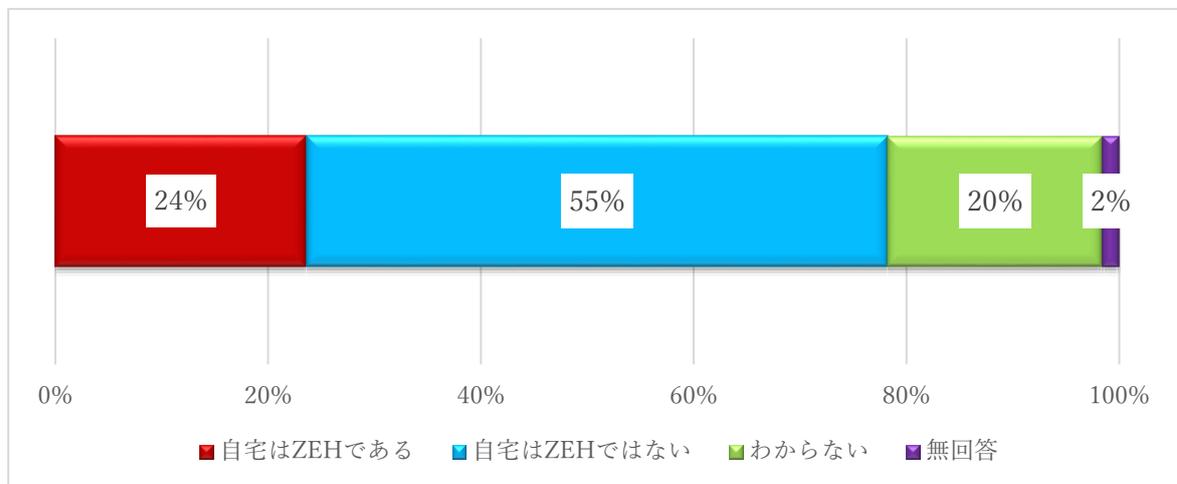
(6) 「ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」について【n=377】

《名称や内容について》



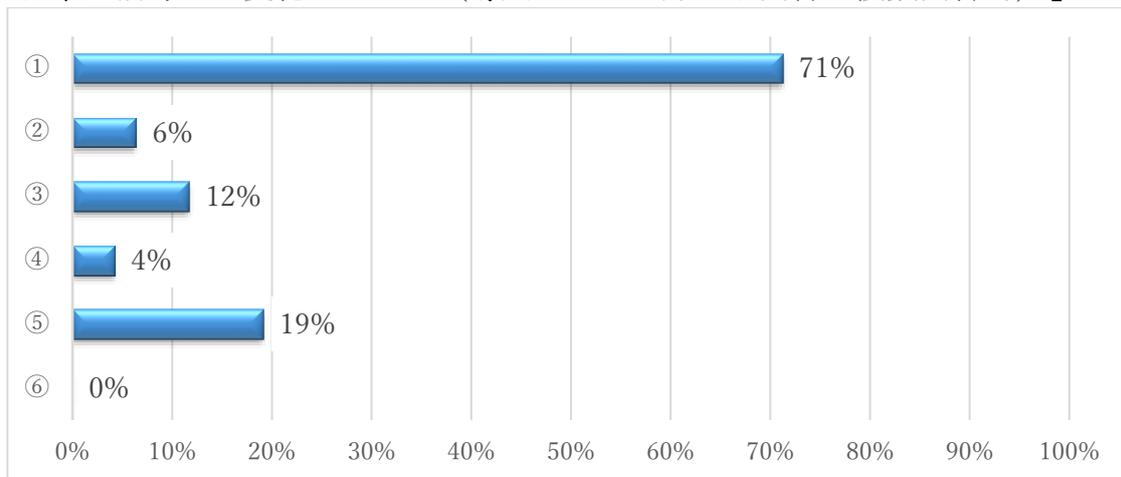
回答	数	割合
名称も内容も知っていた	143	38%
名称のみ知っていた	110	29%
知らなかった	120	32%
無回答	4	1%

《自宅の ZEH について》



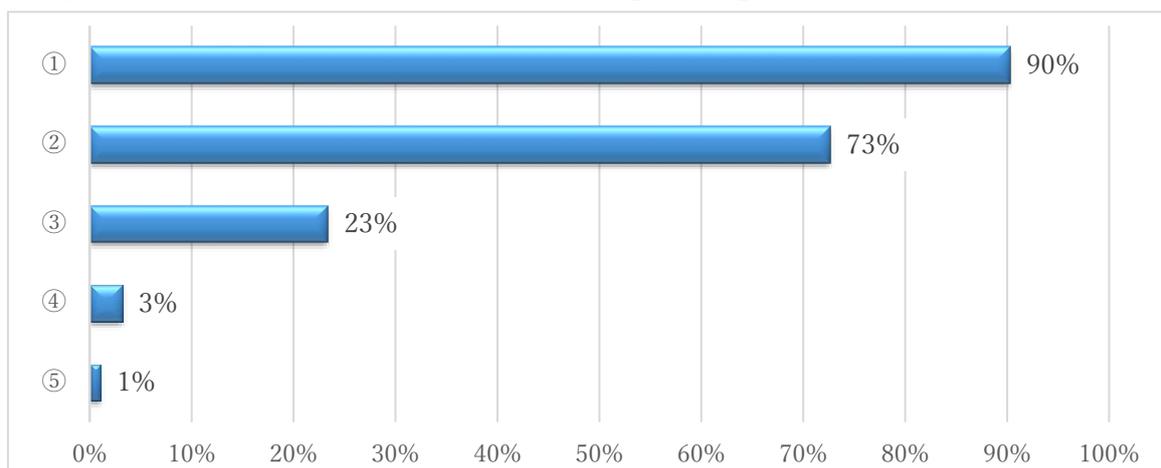
回答	数	割合
自宅は ZEH である	89	24%
自宅は ZEH ではない	206	55%
わからない	76	20%
無回答	6	2%

(7) HEMS（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）を導入したことによる日常生活等での変化について（導入している方のみ回答・複数回答可）【n=94】



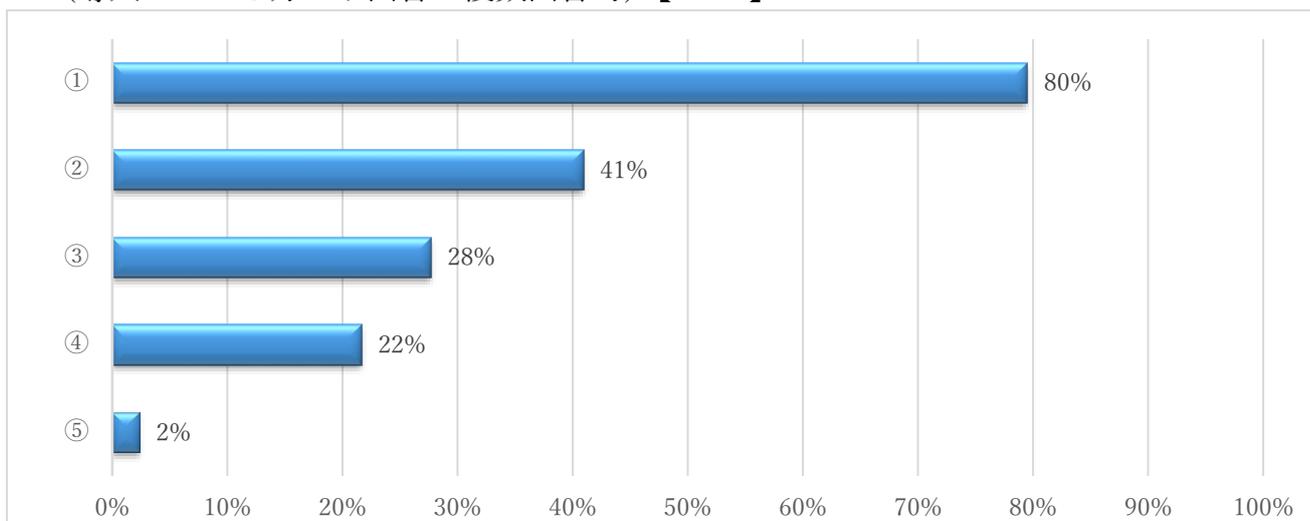
回答	数	割合
① 使用量などを定期的に確認し、節電に取り組むようになった	67	71%
② 家電などの自動制御、遠隔操作ができるようになり、生活が便利になった	6	6%
③ 外出先からスマートフォンなどで使用量の確認や操作を行うようになった	11	12%
④ 他の設備と組み合わせることで、その設備の効果をより実感できるようになった	4	4%
⑤ 特に変化はない	18	19%
⑥ その他	0	0%

(8) 定置用リチウムイオン蓄電システムを導入した理由について（導入している方のみ回答・複数回答可）【n=278】



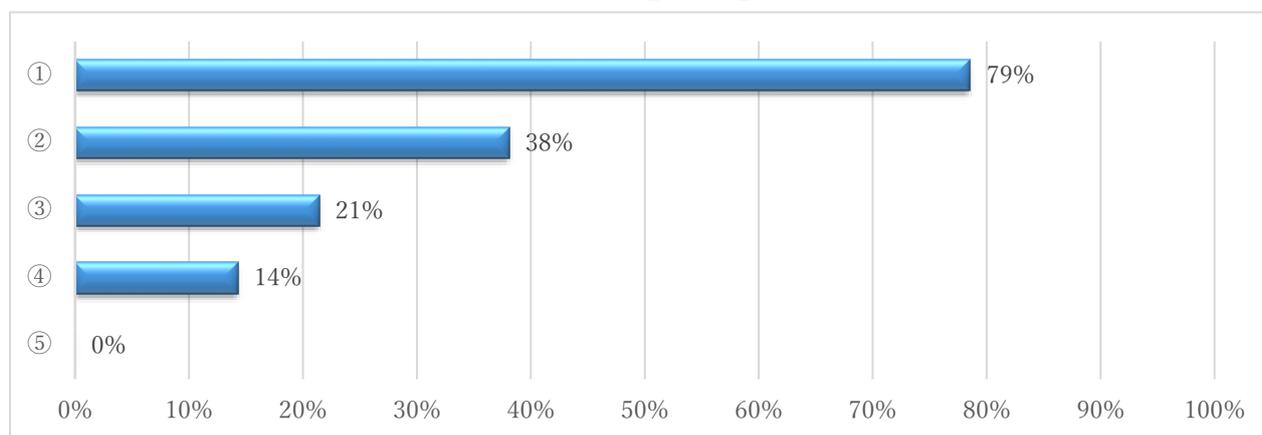
回答	数	割合
① 太陽光発電システムと組み合わせて使用するため	251	90%
② 災害時や停電時に電気を利用できるようにするため	202	73%
③ 深夜電力により充電し、電力コストを削減するため	65	23%
④ 太陽光発電システムのパワーコンディショナの買い替え時期だったため	9	3%
⑤ その他	3	1%

(9) 電気自動車もしくはプラグインハイブリッド自動車を導入した理由について
 (導入している方のみ回答・複数回答可) 【n=83】



回答	数	割合
① 太陽光発電システムと組み合わせて使用するため	66	80%
② 災害時や停電時に電気を利用できるようにするため	34	41%
③ 環境負荷を軽減し、地球に優しい暮らしができるため	23	28%
④ 自動車の買い替え時期だったため	18	22%
⑤ その他	2	2%

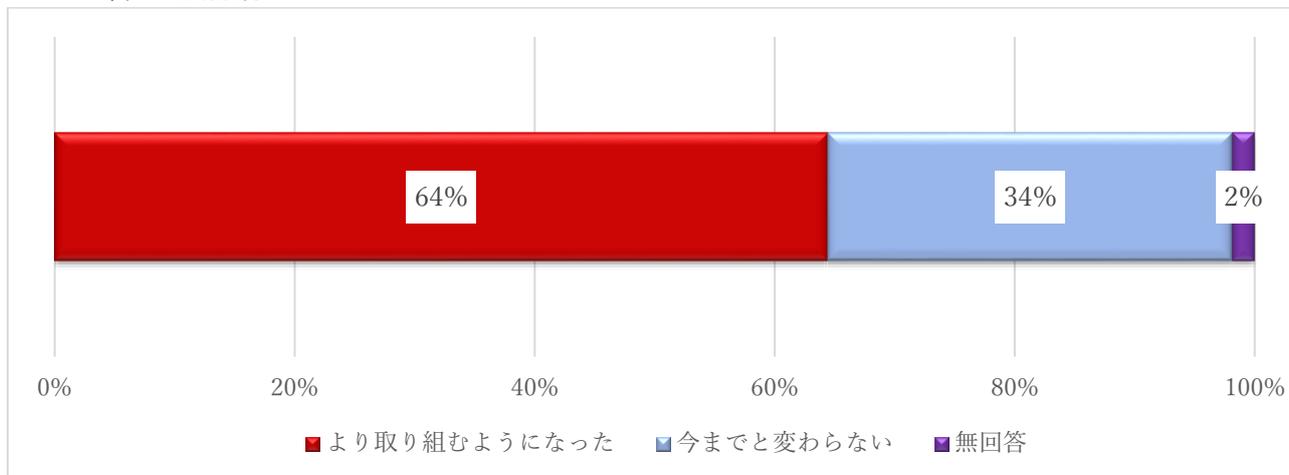
(10) V2H充放電設備を導入した理由について
 (導入している方のみ回答・複数回答可) 【n=42】



回答	数	割合
① 太陽光発電システムと組み合わせて使用するため	33	79%
② 災害時や停電時に電気自動車の電気を自宅で利用できるようにするため	16	38%
③ 安価な深夜電力により電気自動車もしくはプラグインハイブリッド自動車に充電し、日中利用することで電力コストを削減するため	9	21%
④ 環境負荷を軽減し、地球に優しい暮らしができるため	6	14%
⑤ その他	0	0%

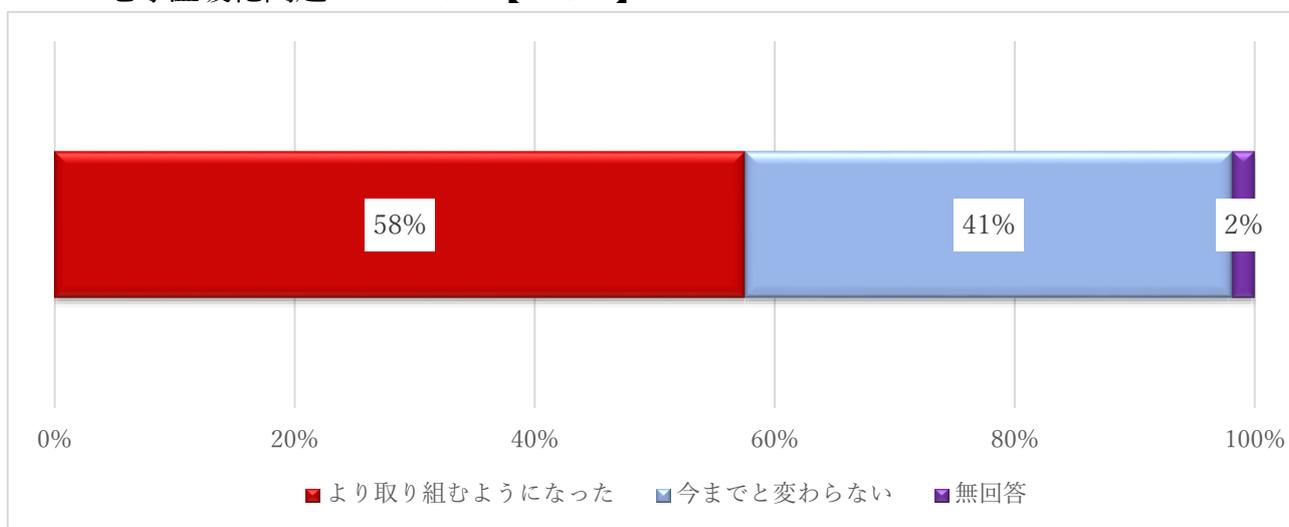
(1) 設備導入による意識変化について【n=377】

《省エネ活動について》



回答	数	割合
より取り組むようになった	243	64%
今までと変わらない	127	34%
無回答	7	2%

《地球温暖化問題について》【n=377】



回答	数	割合
より取り組むようになった	217	58%
今までと変わらない	153	41%
無回答	7	2%

(12)自由記載（一部抜粋：原文のまま掲載）

省エネ設備についての感想や意見

購入電力量が補助を受けた令和5年夏以降に減少しておりとてもおどろいております。
更に省エネに気をつけていきたいと思っております。(エネファーム設置)